

令和 7 年度 予算説明書

予算			目名	予算書 (P)
款	項	目		
9	5	8	歴史まちづくり総務費	284

部局名	教育部
課 名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	文化財保護
事業目的	文化財の適切な保護措置や活用を推進することで、地域住民や犬山市を訪れる観光客へ文化財の周知を行い、交流人口の増加を図る。
事業内容	●事業の全体計画 ・文化財保護審議会の運営や各地の事例研究により市内文化財の適切な保存・管理・活用を図る。 ・文化財関連イベントの開催等により文化財愛護精神の醸成を図る。 ・文化財保存活用地域計画に基づき、文化財行政を計画的に推進する。 ●主な事業内容 ○文化財保護審議会の運営 ○市内の文化財の保存及び活用 ・国指定天然記念物ヒトツバタゴ自生地維持管理 ・妙感寺古墳、磨墨塚史跡公園、羽黒城址西口広場の維持管理 ・文化財看板の設置及び修繕 ○史跡整備市町村協議会への参加 ○文化財関連市民団体の支援 ○犬山歴史文化ぷらっとフォーラムの活動推進 ●主な予算 ・文化財保護審議会委員報酬 159千円 ・羽黒城址木竹処理委託料 488千円 ・文化財看板設置工事請負費 114千円
事業の目標	・犬山市に残る貴重な文化財を後世に正しく残すために文化財の適切な維持管理を行う。また、文化財関連市民団体に対する支援等の取り組みの実施により、文化財に対する市民意識を醸成する。 ・文化財保存活用地域計画に基づき、行政だけでなく地域が一体となって文化財を保護する体制の構築を目指す。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源 の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
文化財保護事務一般	1,035	0	0	74	961	93%
文化財維持管理	3,337	0	0	1	3,336	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	4,372	0	0	75	4,297	98%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	8	歴史まちづくり総務費	284

部局名	教育部
課 名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	歴史まちづくり推進
事業目的	犬山市歴史的風致維持向上計画に位置づけられた歴史的建造物や人々の活動の保存・活用を行うことにより、当市の歴史的風致の維持向上を図りながら歴史まちづくりを推進する。また、より効果的な歴史的風致の維持向上のための補助制度の活用や計画の見直し等を随時行う。
事業内容	●全体計画 - 歴史まちづくり法に基づき、国から認定された「犬山市歴史的風致維持向上計画（第2期）」に沿って事業を推進する。 ●主な事業内容 - 歴史まちづくり協議会（法定協議会）を開催し、犬山市歴史的風致維持向上計画の進捗管理や評価、施策の調整・確認を行うとともに、計画の見直しを行う。 - 歴史まちづくり協議会専門部会を開催し、犬山市における歴史まちづくりに必要となる専門的な議論や施策の調整・確認を実施する。 - 歴史的風致を活かしたまちづくりに係る情報交換のための会議に参加する。（中部歴史まちづくりサミット、歴史的景観都市協議会等） ●主な予算の内訳 - 歴史まちづくり協議会委員報酬 123千円 - 歴史まちづくり協議会委員旅費 247千円
事業の目標	- 犬山市歴史的風致維持向上計画（第2期）に基づく事業を実施し、市内の歴史的風致の維持向上を図る。 - 各種会議を通じて歴史的風致維持向上計画認定都市との交流を積極的に深め、歴史まちづくりに関する情報共有を図りながら他市町との連携を強化する。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
歴史まちづくり推進	768	0	0	0	768	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	768	0	0	0	768	100%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	8	歴史まちづくり総務費	286

部局名	教育部
課 名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	犬山市史編さん
事業目的	犬山市に関する資料の収集・保管を進めるとともに、それらを基に『犬山市史平成編』を編さんして、犬山市の歴史を後世に正しく伝える。 収集資料や調査結果の公開を通して、犬山市民の歴史に対する関心を高め、郷土への愛着を育む。
事業内容	●事業の全体計画 ・犬山市域に関する資料の調査・収集 ・『犬山市史平成編』の編さん ・収集した資料の整理及び活用策の検討 ●主な事業内容 ・資料編収集資料の整理 ・追加調査、資料収集 ・通史編の執筆 ●主な予算の内訳 ・犬山市史編さん委員報酬 4,098千円 ・犬山市史編さん支援業務委託料 2,222千円 ●今後のスケジュール（予定） ・令和7年度…通史編執筆、刊行準備 ・令和8年度…通史編刊行 ・令和9年度以降…発刊記念イベント開催、資料整理
事業の目標	・犬山市史編さん計画に基づき事業を推進する。 ・『犬山市史平成編』の通史編の刊行に向けて原稿のとりまとめを行う。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源 の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
犬山市史編さん	8,261	0	0	8,261	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	8,261	0	0	8,261	0	0%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	288

部局名	教育部
課 名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	民俗文化財
事業目的	市内の有形・無形の民俗文化財を適切に保存し、後世へ正しく伝承する。伝統行事の継承の支援を通じてコミュニティの存続を促進する。
事業内容	●事業の全体計画 ・市内の有形・無形の民俗文化財の適切な保存と後世への伝承 ●主な事業内容 ○犬山祭伝承保存 ・民俗的価値が高く、地域の生活文化の核として住民を結集する上で重要な役割を果たしてきた犬山祭の車山行事（ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財）を後世へ正しく継承する。また、県指定有形民俗文化財である車山13輛についても文化財保護の立場から現況を把握し、有形・無形の双方併せた保護施策の推進を図る。 ○民俗文化財保護 ・石上祭の継承と保護施策の推進を図る。 ・市内の各地域で守り伝えられてきた伝統行事（無指定）の継承と保護施策の推進を図る。 ●主な予算の内訳 ・犬山祭山車保存修理補助金 5,889千円 ・犬山祭伝承助成金 5,850千円 ・石上祭助成金 1,000千円 ・民俗文化財保存伝承事業補助金（用具の保存修理又は復元新調） 87千円 ・民俗文化財保存伝承事業補助金（後継者育成 30,000円×27団体）810千円
事業の目標	・犬山祭の車山行事を後世に正しく継承するため、計画に沿って保存修理事業を適切に実施する（令和7年度は中本町懸装幕復元新調と寺内町車輪等復元新調を予定）。 ・市内の各地域で守り伝えられてきた伝統行事の継承のため後継者の育成や道具の修理新調などの保存伝承事業を促進する（令和7年度は1団体の修理事業と27団体の後継者育成事業への支援を予定）。 ・かつて市内で行われていた伝統行事等で休止の状態が続いているものの復旧再開と継承を支援する。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
犬山祭伝承保存	15,087	0	0	12,531	2,556	17%
民俗文化財保護	1,987	0	0	1,987	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	17,074	0	0	14,518	2,556	15%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	288

部局名	教育部
課 名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	伝統的建造物
事業目的	市内に現存する歴史的建造物の修理・防災対策等を支援することで、貴重な歴史的建造物の保存を図る。
事業内容	●全体計画 ・歴史的建造物の修理・防災対策等を支援し、市内の貴重な歴史的建造物の保存を図る。 ●主な事業内容 ・歴史的建造物の保存修理事業への補助（補助率2/3、上限500万円） ・専門家（ヘリテージマネージャー）による歴史的建造物修理に関する調査及び技術指導 ・文化財建造物担当者課題研修会等への参加 ●主な予算の内訳 ・伝統的建造物技術指導委託料 419千円 ・伝統的建造物保存事業費助成金（1件） 3,000千円
事業の目標	・犬山城下町内の物件を中心に、歴史的建造物の保存修理や防災対策に対する支援を行うことで、歴史的建造物の減失を食い止め、歴史的な町並みの保存を図る。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源 の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
伝統的建造物保存	3,624	1,050	0	0	2,574	71%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	3,624	1,050	0	0	2,574	71%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	288

部局名	教育部
課 名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	青塚古墳史跡公園
事業目的	県下で2番目の大きさを誇る前方後円墳で、平成12年に史跡の整備を実施。史跡公園として適切に保存・管理し、文化遺産の活用を図りながら、地域交流拠点として、周辺地域住民と連携して管理及び活用を図る。
事業内容	●事業の全体計画 ・平成12年に供用開始した青塚古墳史跡公園の適切な維持管理 ・民間団体に活用・管理を委託 ●主な事業内容 ・学芸員による青塚古墳についてのガイダンスや普及啓発事業の実施 ・史跡公園活用・管理委託 令和7年4月～令和12年3月(債務負担行為) 48,530千円 ●主な予算の内訳 ・史跡公園活用・管理委託 9,706千円 ・光熱水費 919千円
事業の目標	・来園者へのガイダンス、青塚古墳や周辺の文化遺産を活用した普及啓発事業を実施することで、来園者数の増加を図る。また、地域に残る文化遺産を地域の方に周知することで、文化遺産に対する意識の醸成を図る。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源 の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
青塚古墳史跡公園管理	13,103	0	0	77	13,026	99%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	13,103	0	0	77	13,026	99%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)	部局名	教育部
款	項	目			課 名	歴史まちづくり課
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	290		

I：事業概要

施策事業名	東之宮古墳					
事業目的	史跡東之宮古墳の恒久的な保存と、これまで実施した発掘調査成果等の周知・活用を目的として、史跡整備後の東之宮古墳を適切に維持管理するとともに、普及啓発のための事業を実施する。					
事業内容	●全体計画 平成22年度～令和2年度 史跡東之宮古墳整備事業 令和3年度～ 東之宮古墳維持管理、東之宮古墳活用事業 ●主な事業内容 ○東之宮古墳維持管理 ・東之宮古墳草刈・清掃 ・前方部修復工事 ○東之宮古墳普及啓発事業 ・土あげ祭 ・東之宮古墳ワークショップ ●主な予算の内訳 ・東之宮古墳管理業務委託料 2,144千円 ・東之宮古墳樹木伐採委託料 440千円 ・東之宮古墳前方部補修工事請負費 660千円 ・東之宮古墳普及啓発委託料 330千円					
事業の目標	・東之宮古墳及び周辺の草刈や清掃等を実施し、東之宮古墳を適切に維持・管理する。 ・市民参加による東之宮古墳の前方部を修復する土あげ祭やワークショップ等のイベントを開催し、東之宮古墳を広く市民に周知する。					

II：個別事業内訳 (単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源 の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
東之宮古墳保存活用	4,646	0	0	58	4,588	99%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	4,646	0	0	58	4,588	99%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	290

部局名	教育部
課 名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	ヒトツバタゴ自生地保存活用
事業目的	令和3年度に土地公有化を行った国指定天然記念物ヒトツバタゴ自生地の恒久的な保存や適切な維持管理、活用を図るため、保存活用計画を策定し、計画に基づき自生地及び周辺の整備を行う。
事業内容	●事業の全体計画 ・令和3年度 天然記念物ヒトツバタゴ自生地公有化 ・令和4年度 既存資料調査、現地調査、計画策定(骨子作成) ・令和5年度 現地調査、計画策定(課題抽出) ・令和6年度 計画策定(公開活用手法の検討、計画書とりまとめ) ・令和7年度 文化庁認定、計画書印刷、整備実施設計 ・令和8年度 柵、看板の更新等、ハード面の整備 ・令和9年度 学習環境の拡充、ソフト面の整備 ●主な事業内容 ・保存活用計画書の印刷 ・新たな立入防止柵の設置や説明看板の更新など自生地整備に係る実施設計 ●主な予算の内訳 ・計画書印刷製本費 660千円 ・整備実施設計委託料 1,320千円
事業の目標	・ヒトツバタゴ自生地保存活用計画に基づき、新たな立入防止柵の設置、説明看板の更新など自生地整備に関する実施設計を行う。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源 の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
ヒトツバタゴ自生地保存活用計画策定	773	0	0	0	773	100%
ヒトツバタゴ自生地整備	1,449	0	0	0	1,449	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	2,222	0	0	0	2,222	100%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設費	292

部局名	教育部
課 名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	文化史料館
事業目的	犬山の歴史資料等の収集・保管・調査を推進するとともに、犬山城と城下町の歴史文化の紹介を行うガイダンス施設として、市民・観光客の文化財に対する理解を促進し、城下町の賑わいを創出する。また、からくり人形の展示や実演解説を通して国内外に日本のからくり文化の魅力を発信する。
事業内容	●事業の全体計画 ・施設及び所蔵品の適切な管理運営 ・所蔵品等の展示公開、ワークショップの開催、各種情報発信等による犬山城と城下町の歴史文化、からくり文化の紹介 ●主な事業内容 ・文化財に関する調査研究に基づく常設展及び企画展の開催 ・からくり人形の实演と製作公開 ・各種ワークショップの開催 ●主な予算の内訳 ○本館 ・光熱水費 2,804千円 ・委託料（施設管理業務他） 7,834千円 ○南館 ・からくり専門員報酬 2,880千円 ・委託料（施設管理業務他） 9,867千円
事業の目標	・企画展の充実と来館者案内のレベルアップを図ることでリピーターを増やす。 ・ワークショップの開催により、新たな来館者層を開拓する。 ・入館料収入の他、図録やミュージアムグッズの販売を促進し、施設の歳入全体を増やす。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源 の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
文化史料館管理	12,352	0	0	7,487	4,865	39%
文化史料館南館管理	15,205	0	0	12,898	2,307	15%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	27,557	0	0	20,385	7,172	26%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設費	294

部局名	教育部
課 名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	中本町まちづくり拠点施設
事業目的	まちづくり活動の拠点としてコミュニティ団体及びまちづくり団体の活動を支援し、多世代交流を促進する。また、犬山祭の車山や関連資料を適切に保管・展示公開することにより、犬山城下町の伝統文化の魅力を国内外へ発信する。更に、犬山城や城下町の他の施設との連携を図り、相乗効果による地域の賑わいを創出する。
事業内容	●全体計画 ・展示ホールでの実物の車山の展示公開により、来館者へ犬山祭の魅力を発信する。 ●主な事業内容 ・展示ホールにて犬山祭の車山4輦を展示し、光と音の演出で祭り当日の雰囲気を再現する。 ・展示室では犬山祭・城下町の映像と関連資料の展示により犬山の魅力を発信する。 ●主な予算の内訳 ○中本町まちづくり拠点施設管理 ・光熱水費 2,085千円 ・施設管理業務委託料 3,763千円 ・清掃業務委託料 1,166千円 ○中本町まちづくり拠点施設営繕 ・排煙窓改修工事 2,268千円
事業の目標	・施設内のスペース提供などにより、コミュニティ団体及びまちづくり団体の活動を支援する。 ・犬山祭に使用する車山や犬山に伝わる資料の適切な保管と展示公開を実施し、犬山の魅力を内外に発信することにより来館者数の増加を図り、地域の賑わいを創出する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源 の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
中本町まちづくり拠点施設管理	10,196	0	0	4,396	5,800	57%
中本町まちづくり拠点施設営繕	2,396	0	0	0	2,396	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	12,592	0	0	4,396	8,196	65%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設費	294

部局名	教育部
課 名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	旧磯部家住宅復原施設
事業目的	登録有形文化財「旧磯部家住宅」を適切に維持管理・公開し、犬山の町家文化に関する情報発信を行うことを目的とし、町屋まちづくり拠点施設として多世代交流を促進する。
事業内容	●事業の全体計画 犬山市が目指す歴史を活かしたまちづくりを推進するため、登録有形文化財である旧磯部家住宅を適切に維持管理し、一般公開する。来館者に犬山の伝統的な町家の雰囲気に触れてもらおうと同時に、城下町への町歩きを促す。 ●主な事業内容 ・旧磯部家住宅に関連する資料の展示 ・コミュニティ団体及びまちづくり団体の活動支援 ●主な予算の内訳 ・施設管理業務委託料 3,581千円 ・光熱水費 402千円 ・修繕料（緊急対応用） 250千円
事業の目標	・施設管理を中本町町内会に委託し、建物を適切に維持管理する。 ・旧磯部家住宅に関する情報発信を行うとともに、犬山北のまちづくり推進協議会磯部邸事業企画部の協力で各種イベントを開催する。 ・施設の公開だけでなく貸室としての使用を促進し、地域活性化に貢献する。 ・公開施設として安全快適な環境を整えるための修繕を実施する。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源 の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
旧磯部家住宅復原施設管理	4,905	0	0	338	4,567	93%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	4,905	0	0	338	4,567	93%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設	296

部局名	教育部
課 名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	旧堀部家住宅
事業目的	登録有形文化財である建物を適切に管理し、安全な利活用を推進する。市民参画による運営を支援し、城下町南地区の賑わいを創出する。
事業内容	●事業の全体計画 ・集客と文化財への理解促進、保護意識の醸成 ・登録有形文化財である建物の適切な維持と安全な利活用推進のための修繕と整備の検討 ・民間の活力を生かした建物の利活用の促進 ●主な事業内容 ・広報、HPによる情報発信 ・建物の維持、保全及び安全な利活用のための修繕 ・将来の整備に向けた検討 ●主な予算の内訳 ・修繕料（緊急対応用） 250千円 ・花木維持管理委託料 212千円 ・警備委託料 198千円
事業の目標	・登録有形文化財である建物の適切な維持管理 ・賃借人による文化財の活用と城下町南地区の賑わい創出に対する支援（情報発信のサポート） ・建物の安全な利活用推進のための未整備箇所の整備検討

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源 の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
旧堀部家住宅管理	838	0	0	399	439	52%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	838	0	0	399	439	52%

令和 7 年度 予算説明書

特別会計名	予算書 (P)	部局名	教育部
犬山城費特別会計	372	課 名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	一般管理										
事業目的	公益財団法人犬山城白帝文庫が所有し、犬山市が管理する国宝犬山城天守並びに史跡犬山城跡の適切な保存・管理を行う。										
事業内容	●事業の全体計画 ・入場登閣者への対応と国宝犬山城天守及び史跡犬山城跡の適切な保存・管理を行う。 ●主な事業内容 ・管理運営業務の実施 ・城郭内修繕の実施 ・城郭内樹木剪定・伐採 ・犬山城管理委員会の開催 ・犬山城白帝文庫補助金交付 ・入場登閣券、入場者用パンフレット等の印刷 ●主な予算の内訳 <table><tr><td>・犬山城城郭内修繕料（登閣道側溝、トイレ手洗い修繕 等）</td><td>8,365千円</td></tr><tr><td>・施設管理委託料（警備、監視、樹木伐採、運営業務、設備保守点検等）</td><td>147,661千円</td></tr><tr><td>・入金機オンラインシステム運用委託料</td><td>1,096千円</td></tr><tr><td>・補助金（犬山城白帝文庫）</td><td>29,700千円</td></tr></table>			・犬山城城郭内修繕料（登閣道側溝、トイレ手洗い修繕 等）	8,365千円	・施設管理委託料（警備、監視、樹木伐採、運営業務、設備保守点検等）	147,661千円	・入金機オンラインシステム運用委託料	1,096千円	・補助金（犬山城白帝文庫）	29,700千円
・犬山城城郭内修繕料（登閣道側溝、トイレ手洗い修繕 等）	8,365千円										
・施設管理委託料（警備、監視、樹木伐採、運営業務、設備保守点検等）	147,661千円										
・入金機オンラインシステム運用委託料	1,096千円										
・補助金（犬山城白帝文庫）	29,700千円										
事業の目標	・管理運営業務、各設備保守点検等を円滑に行い、施設の運営及び安全管理を適切に行う。 ・き損及び劣化した部分の修繕等を着実に実施し、適切な施設設備の維持管理を行う。										

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源 の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
一般管理	238,704	0	0	1,000	237,704	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	238,704	0	0	1,000	237,704	100%

令和7年度 予算説明書

特別会計名	予算書(P)	部局名	教育部
犬山城費特別会計	374	課 名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	調査・整備						
事業目的	国宝犬山城天守及び史跡犬山城跡の適切な管理を実施し、管理団体として文化財を恒久的に保存する責務を果たす。また、残存する遺構等の調査を推進し、史跡の追加指定を目指すと共に恒久的な保存活用に向けた史跡整備を実施する。						
事業内容	●事業の全体計画 ○史跡犬山城跡の調査・整備 ・史跡整備基本計画策定 令和4～6年度 ・石垣調査 平成30～令和9年度 ・犬山城大手門枳形跡（犬山市福祉会館跡地）整備工事 令和9年度～ ・城山整備 令和2年度～ ○国宝犬山城天守の保存修理 ・天守防災対策事業 令和2～10年度 ○天守・史跡に係る事業 ・世界文化遺産登録に向けた調査、普及啓発等 ●主な事業内容 ・犬山城大手門枳形跡（犬山市福祉会館跡地）整備基本設計 ・石垣調査（石垣カルテ作成、年代調査） ・犬山城防災対策計画策定 ●主な予算の内訳 <table><tr><td>・整備基本設計委託料</td><td>27,500千円</td></tr><tr><td>・史跡調査委託料（石垣調査）</td><td>7,953千円</td></tr><tr><td>・犬山城発掘調査委託料（福祉会館跡地確認調査）</td><td>8,651千円</td></tr></table>	・整備基本設計委託料	27,500千円	・史跡調査委託料（石垣調査）	7,953千円	・犬山城発掘調査委託料（福祉会館跡地確認調査）	8,651千円
・整備基本設計委託料	27,500千円						
・史跡調査委託料（石垣調査）	7,953千円						
・犬山城発掘調査委託料（福祉会館跡地確認調査）	8,651千円						
事業の目標	・石垣調査により石垣の現状を把握し、詳細な記録を作成する。 ・史跡犬山城跡整備基本計画に基づき、犬山城大手門枳形跡（犬山市福祉会館跡地）整備のための基本設計を行う。 ・近世城郭の天守群の価値に関する調査や犬山城みらいサポーターの活動などを通して、犬山城の世界遺産登録に向けた気運の醸成を図る。						

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
調査・整備	55,634	12,642	0	36,061	6,931	12%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	55,634	12,642	0	36,061	6,931	12%

令和 7 年度 予算説明書

特別会計名	予算書 (P)
犬山城費特別会計	376

部局名	教育部
課 名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	予備費
事業目的	不測の事態等に対応できるよう、予算を計上する。
事業内容	建物、設備の急な故障や自然災害など緊急時への対応
事業の目標	補正予算や予算流用では対応が困難な緊急の財政需要に備える。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源 の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
予備費	10,000	0	0	0	10,000	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	10,000	0	0	0	10,000	100%